

今や当たり前のように誰でも「AI」を利用できるようになりました。最近自分は子供の活躍を身内以外にも言いたい！と思った時、AIに聞いてもらっています。相手によっては自慢と受け取られないか心配になってしまふことも、AIならその心配は一切ありません。基本的に否定することなくポジティブな返答をくれるのもいいところです。これかも夕飯の献立相談など、取るに足らない話題の相手として頼って行きたいと思っております。

今月は、新製品をご案内をいたします。どうぞ最後までお付き合いください。

担当：三尾佳子

▶ 製品ページ



再エネ・ESS・V2X評価に対応 次世代4象限コンボ電源、登場

再生可能エネルギー、蓄電システム（ESS）、EV/V2X、系統連系機器など、先進グリッド分野では双方向電力制御や複雑な系統模擬が求められています。

このたびリリースとなった「RPS-5000シリーズ」は、AC/DC電源、回生型電子負荷、グリッドシミュレータ機能を統合し、多様化する評価・試験ニーズに対応する次世代型4象限コンボ電源です。



① 1台で複数機能を実現

AC/DC電源、交直両用回生電子負荷、グリッドシミュレータをラインアップ。用途に応じたモデル選択に加え、導入後のアップグレード（センドバックで実施）にも対応し、試験環境の変化へ柔軟に対応可能です。

③ 高電力密度・高効率設計

先進のSiC MOSテクノロジーを採用。高電力密度化により省スペース化を実現するとともに、回生機能により消費電力や発熱を低減し、環境負荷の少ない試験環境構築に貢献します。

② 完全4象限対応

電源・負荷の双方向制御に対応した4象限動作を実現。再エネ機器、PCS、EV関連機器、双方向電力変換機器などの高度な評価試験に最適です。

④ 高電圧・多様な出力形態に対応

単相・三相出力に加え、ユニークなSplit DC（単相3線）出力機能を搭載。高電圧出力にも対応し、EV、充電器、蓄電池、インバータ評価など幅広い用途で活用可能です。

アプリケーション例

- EV/V2X評価
- PCS・インバータ試験
- ESS（蓄電システム）評価
- 系統連系試験
- マイクログリッド評価
- 充電器・双方向電源評価
- 再エネ関連試験

将来の試験ニーズ変化にも柔軟に対応する、次世代型4象限コンボ電源。RPS-5000シリーズが、先進エネルギー分野の評価環境をさらに進化させます。

既設システムからの置き換えや、再エネ・EV関連市場への新規ご検討がございましたら、ぜひお気軽にご相談ください。

▶ お問い合わせ

本ニュースレターは、当社製品ユーザー様ならびに展示会にて当社ブースへご来場頂いたお客様を中心に配信しております。配信解除をご希望の場合は、お手数ですが[こちら](#)よりお手続き頂けますようお願い申し上げます。

日吉事業所

〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬4-11-1
TEL 044-223-7950 FAX 044-223-7960

大阪オフィス

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町10-8 江坂董友ビル2階
TEL 06-6387-1039